

入 札 書

入札番号 1号

事業名：国有林野産物公売及び造林事業請負（岩見地区、地拵・植付）

金 円也

（ 国に納付します。 国から支払いを受けます。 ）

但し、立木等買受見積金額と造林事業請負見積金額の差額で消費税抜きの金額

上記金額に消費税相当額10%を加算した金額に基づいて、分任契約担当官及び分任支出負担担当官（以下、分任契約担当官等という。）秋田森林管理署長の承認する金額により立木買受代金を納付すること及び造林事業請負代金の支払いを受けることについて、秋田森林管理署管内の岩見山国有林278林班は3小班の立木等の買受及びその跡地の造林事業請負につき、分任契約担当官等秋田森林管理署長の示す契約条件等及び入札注意書を承知のうえ、入札します。

なお、立木等の買受代金及び造林事業請負代金の内訳金額については、分任契約担当官等秋田森林管理署長の承認するところに異議ありません。

令和 年 月 日

分 任 契 約 担 当 官 秋田森林管理署長 殿

分任支出負担行為担当官 秋田森林管理署長 殿

住 所
氏 名

代理人住所
氏 名

（注意）金額欄の（ ）書の不要部分を抹消すること。

【 記載例 】

(立木販売と造林事業の一括発注用)

入 札 書

入札番号 1号

事業名：国有林野産物公売及び造林事業請負

金 〇〇〇, 〇〇〇 円也

(国に納付します。 ~~国から支払いを受けます。~~)

但し、立木等買受見積金額と造林事業請負見積金額の差額で消費税抜きの金額

上記金額に消費税相当額10%を加算した金額に基づいて、分任契約担当官及び分任支出負担担当官（以下、分任契約担当官等という。）〇〇（支）署長の承認する金額により立木買受代金を納付すること及び造林事業請負代金の支払いを受けることについて、〇〇森林管理（支）署管内の〇〇国有林〇〇林班〇〇小班の立木等の買受及びその跡地の造林事業請負につき、分任契約担当官等〇〇森林管理（支）署長の示す契約条件等及び入札注意書を承知のうえ、入札します。

なお、立木等の買受代金及び造林事業請負代金の内訳金額については、分任契約担当官等〇〇森林管理（支）署長の承認するところに異議ありません。

令和 年 月 日

分 任 契 約 担 当 官 〇〇森林管理（支）署長 殿

分任支出負担行為担当官 〇〇森林管理（支）署長 殿

住 所
氏 名

代理人住所
氏 名

立木等買受金額および造林作業請負金額内訳書

場所 岩見山 国有林 278林班 は3小班 外

入札金額 (消費税 抜き)	立木等買受金額					造林作業請負金額					備 考
	樹	数	消費税 抜きの 金額	消費税 込みの 金額	単	工	数	消費税 抜きの 金額	消費税 込みの 金額	単	
	種	量 A	B	C=1.10B	価 C/A	種	量 D	E	F=1.10E	価 F/D	
計											

上記のとおり立木等買受金額および造林作業請負金額内訳書を提出いたします。

令和 年 月 日

分任契約担当官 秋田森林管理署長 殿
分任支出負担行為担当官 秋田森林管理署長 殿

住 所
氏 名

【記載例】

立木等買受金額および造林作業請負金額内訳書

場所 岩見山 国有林 278林班 は3小班 外

入札金額 (消費税 抜き)	立木等買受金額					造林作業請負金額					備 考
	樹	数	消費税抜 きの金額	消費税込 みの金額	単	工	数	消費税抜 きの金額	消費税込 みの金額	単	
	種	量 A	B	C=1.10B	価 C/A	種	量 D	E	F=1.10E	価 F/D	
〇〇〇〇	スギ外	4,052	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	苗木	9,600本	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	
						植付	4.34ha	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	
計		4,052	〇〇〇	〇〇〇	〇〇			〇〇〇	〇〇〇	〇〇	

上記のとおり立木等買受金額および造林作業請負金額内訳書を提出いたします。

令和 年 月 日

分任契約担当官 秋田森林管理署長 殿
分任支出負担行為担当官 秋田森林管理署長 殿

住 所
氏 名

(別添)

素材生産事業請負及び造林事業請負の積算内訳書

- 1 入札番号 第 号
- 2 事業名
- 3 事業場所
- 4 作業種
- 5 積算内訳

項 目		主 な 内 訳	金額(千円)
直接事業費	労務費	労務賃金、諸手当	
	材料費	苗木、薬剤、肥料等	
	直接経費	特許使用料、水道光熱電力量、機械経費(組立解体費、輸送費(材料及び労務費を除く))	
間接事業費	共通仮設費	準備費、運搬費、役務費、事業損失防止施設費、営繕費、安全費	
	現場管理費	労務管理費、安全訓練等費用、租税公課、保険料、現場従業員の給料手当(給料手当、退職金、法定福利費、福利厚生費)、事務用品費、通信交通費、交際費、補償費、外注経費、登録費用、雑費	
一般管理費等		役員報酬、本店・支店従業員の給料手当(給料手当、退職金、法定福利費、福利厚生費、交際費)、修繕維持費、事務用品費、通信交通費、動力、用水光熱費、調査研究費、広告宣伝費、寄付金、地代家賃、減価償却費、試験研究費償却、開発費償却、租税公課、保険料、契約保証費、雑費	
計			
消費税及び地方消費税相当額			
合 計			

令和 年 月 日

分任支出負担行為担当官
秋田森林管理署長 松浦 安剛 殿

住 所

会社名

役職名

【裏面】 この区分は参考であり、作成は各企業の経費配分で記載してください。

1 直接事業費

直接事業費は、事業及び事業に必要な仮施設の設置（共通仮設費に含まれるものを除く）に直接必要な労務費、材料費及び直接経費（特許使用料、水道光熱電力料及び機械経費）

①労務費：労務賃金、労働者に支払われる賃金であって、直接作業に従事した時間の労務費の基本給や諸手当

②材料費：材料費は、事業の実行に必要な苗木、薬剤、肥料等に要する費用

③直接経費：事業の実行に直接必要な経費

特許使用料：契約に基づき使用される特許の使用料及び使用される特許に関し派遣される技術者等に要する費用

水道光熱電力料：事業の実行に直接必要な電力使用料、電灯使用料及び用水使用料とし、基本料金は除く

機械経費：事業の実行に直接必要な機械の使用に要する経費（機械損料、運転経費、組立解体費、輸送費、施設修理費、（材料費及び労務費を除く））

2 間接事業費

間接事業費は、共通仮設費及び現場管理費

①共通仮設費

共通仮設費は、準備費、運搬費、役務費、事業損失防止施設費、営繕費、技術管理費及び安全費

ア 準備費：事業の実施に必要な準備（線引き、測量等）に要する費用

イ 運搬費：機械器具等の運搬に要する費用とし、機械経費及び材料費で支弁すべきものを除く

ウ 役務費：土地の借上げ並びに電力及び水の基本料金等に要する費用

エ 事業損失防止施設費：事業の実施に伴って発生する騒音、濁水、地下水の断絶等を未然に防止するための仮施設の設置費、撤去費及び当該施設の維持管理に要する費用

オ 営繕費：事業の実施に必要な現場事務所、労働者休憩所、倉庫等の営繕に要する費用

カ 技術管理費：品質管理、出来高管理、試験等に要する費用

キ 安全費：事業実行上必要な安全対策等に要する費用

②現場管理費

現場管理費は、請負業者等が現場の管理事務等の処理に要する費用

ア 労務管理費

現場労働者に係る

ア 募集及び解散に要する費用とし、赴任旅費及び解散手当

イ 慰安及び厚生に要する費用

ウ 作業用具及び作業用被服の費用とし、直接事業費又は共通仮設費に含まれるものを除く

エ 貸金以外の食事、通勤等に要する費用

オ 労働者災害補償保険法（昭和22年法律第50号）等による給付以外に、災害時に事業主が負担する費用

イ 安全訓練等に要する費用：現場労働者の安全及び衛生、研修訓練等に要する費用

ウ 租税公課：固定資産税、自動車税、軽自動車税等の租税公課とし、機械経費の機械器具等損料に計上されたものを除く

エ 保険料：自動車保険、工事保険、組立保険、法定外の労災保険、火災保険、その他損害保険の保険料とし、自動車保険に関し機械器具等損料に計上され

オ 従業員給料手当：現場従業員の給料、危険手当・通勤手当・火災手当等の諸手当及び賞与とし、本店又は支店で経理される派遣会社役員等の報酬及び運転者、世話役等で純事業費に含まれる現場従業員の給料等は除く

カ 退職金：現場従業員に係る退職金及び退職給与引当金繰入額

キ 法定福利費：現場従業員及び現場労働者に係る労働者災害補償保険料、雇用保険料、健康保険料及び厚生年金保険料の法定の事業主負担額並びに建設業退職金共済制度及び林業退職金共済制度に基づく事業主負担額

ク 福利厚生費：現場従業員に係る慰安、貸与被服、医療、慶弔見舞等福利、厚生、文化活動等に要する費用

ケ 事務用品費：事務用消耗品、新聞、参考図書等の購入費

コ 通信交通費：通信費、交通費及び旅費

サ 交際費：現場への来客等の対応に要する費用

シ 補償費：事業の実行に伴って通常発生する物件の毀損等の補修費及び騒音、振動、濁水、交通等による事業損失に係る補償費

ス 外注経費：事業を専門業者等に外注する場合に必要な経費

セ 登録費用：事業実績等の登録に係る経費

ソ 雑費：アからセまでに属さない諸費

3 一般管理費等

一般管理費等は、請負業者等の本店及び支店における業務の処理に要する費用（以下「一般管理費」という）並びに付加利益

①一般管理費

ア 役員報酬：取締役及び監査役に対する報酬

イ 従業員給料手当：本店及び支店の従業員に対する給料、諸手当及び賞与

ウ 退職金：退職給与引当金繰入額並びに退職給与引当金の対象とならない役員及び従業員に対する退職金

エ 法定福利費：本店及び支店の従業員に係る労働者災害補償保険料、雇用保険料、健康保険料及び厚生年金保険料の法定の事業主負担額

オ 福利厚生費：本店及び支店の従業員に係る慰安娯楽、貸与被服、医療、慶弔見舞、福利厚生、文化活動等に要する費用

カ 修繕維持費：建物、機械、装置等の修繕維持費、倉庫物品の管理費等

キ 事務用品費：事務用消耗品費、固定資産に計上しない事務用備品費及び新聞、参考図書等の購入費

ク 通信交通費：通信費、交通費及び旅費

ケ 動力、用水光熱費：電力、水道、ガス、薪炭等の費用

コ 調査研究費：技術研究、開発等の費用

サ 広告宣伝費：広告、公告、宣伝等に要する費用

シ 交際費：本店、支店等への来客等の対応に要する費用

ス 寄付金

セ 地代家賃：事務所、寮、社宅等の借地借家料

ソ 減価償却費：建物、車両、機械装置・事務用備品等の減価償却額

タ 試験研究費償却：新製品又は新技術の研究のため特別に支出した費用の償却額

チ 開発費償却：新技術及び新経営組織の採用、資源の開発並びに市場の開拓のため特別に支出した費用の償却額

ツ 租税公課：不動産取得税、固定資産税等の租税及び道路占用料並びにその他の公課

テ 保険料：火災保険その他の損害保険料

ト 契約保証費：契約の保証に必要な費用

ナ 雑費：電算等経費、社内打合せ等の費用並びに学会及び協会活動等の諸団体会費等の費用

②付加利益

法人税、都道府県民税、市町村民税等、株主配当金、役員賞与金、内部留保金、支払利息及び割引料・支払保証料その他の営業外費用

4 消費税相当額：消費税相当額は、事業価格に係る消費税及び地方消費税相当分